各戸配布

川路まちづくり役員会便り　第２４号

『豊かで活力ある安全安心な川路』の実現！　２０２２年（令和４年）３月３０日

かわらんべ近くの「春めき桜」が咲き始めると、川路の里にも春がやってきます。続いて久米川鉄橋近くの「小彼岸桜」、続いて幾島館前の「幾島３本桜」、そして天竜川右岸桜並木の「染井吉野」。今年の天龍峡桜前線基準木の開花予想は３月３０日でしたが、２７日の暖かさで一気に開花が進み、天龍峡温泉観光協会も慌てて２７日に開花宣言を出したそうです。このお便りが届く頃は川路一帯の桜をお楽しみ頂いている頃と思います。川路の里山には桜の木が大変多いのですが、ご存知でしたでしょうか？龍江と比べてみると良く判ります。里山にあるから「山桜」と思っておりましたが、龍江の「桜守」の森田さんによれば、ほとんど染井吉野だそうです。天龍峡一帯に咲いていた染井吉野のサクランボを鳥が食べ、その種が糞となり運ばれたからだそうです。天龍峡は龍江の八重桜街道を含め桜の里として定着してきましたが、天龍峡のつつじ橋付近には桜が少なく、観光客の残念がる声が聞こえて参りました。そこで、ムトス飯田の支援を受けて、山桜を育ててつつじ橋付近に植えようと、ご湯っくり前の山桜の古木のサクランボを集めて苗育成に取り組み始めましたが、なかなか難しく失敗続きです。今年は３回目のチャレンジ！何とかしたいと焦っております。一方春一番を告げる「春めき桜」は、まちづくり委員会の産経部が管理を担当しておりましたが、産経部廃止に伴い、まちづくりＯＢの皆様のご協力を頂き、新たに企業の皆様にも参画して頂き、今回「春めき桜愛護会」を設立したいと思っています。会長はまちづくりの環境保全委員長が兼ね、まちづくり委員会、まちづくりＯＢ、企業の３者が協力して春めき桜の管理をして行くことになります。お世話になりますが、宜し宜しくお願い致します。

満開の春めき桜（３月２８日撮影）

天龍峡の開花基準木（３月２８日撮影）

２分咲きの幾島３本桜（３月２８日撮影）

環境汚染の厳しい実態を知りました

３月初め「春めき桜」の下草刈りを実施している時に、鳥の巣を発見しました。既に卵は無く、巣立った後でしたが、驚いたのはその巣の材料。ビニール袋の切れ端を巧みに使って巣を作っておりました。マイクロプラスチックによる海洋汚染が脚光を浴びておりますが、こんな身近なところにも廃棄プラスチックの害が及んでいることに驚きました。川路の鳥の巣はせめて自然の素材で作ってもらいたいと思います。残念ながらかわらんべ一帯で似たような鳥の巣を３個発見しました。

ビニールを利用した鳥の巣
（驚いて手にしている今村会長）

４月２４日（日曜日）まちづくり委員会総会を行います

年１回の総会を４月２４日に行います。今年は今までと異なり、各委員会委員長及び地域振興委員会内の各プロジェクトリーダーに活動内容を写真等を使って説明をして頂きます。貴重な日曜日に参加して頂く皆さんに、折角の機会ですので、まちづくりの詳しい活動を知って頂き、有意義な時間にしたいとの考えからの試みです。今年はコロナの為、出席者を大幅に増やすことは難しい面がありますが、来年は参加者も増やして、まちづくりの活動をより多くの方に知って頂く場にしたいと考えております。発表者は増えますが、冗長にならないように、各人の発表時間に制限を設け、ベルを鳴らして知らせることにしており、発表者の方々は少しばかりストレスを感じている今日この頃です。

お練り祭りに天龍峡龍神の舞が参加しましたが、雨で大変でした

３月２６日総勢８２名の天龍峡龍神の舞一行が川路地区を代表してお練り祭りに参加しました。空模様が心配される中、９時半より演舞を開始しましたが、コロナによる景気悪化の影響もあり、前回所望をして頂いた飲食店さんも、「今年は勘弁してください！」とお断りを頂くケースも見られ、厳しい状況を肌で感じるお練り祭りとなりました。川路地区外から応援に駆けつけて頂いた方も多く、駒ヶ根在住の女性の方や伊賀良のご一家４人等多くの方にご協力頂きました。七区に最近入区された若い方もほとんどの方が参加して頂き、練習を通じて一気に区の仲間入りが出来、良い機会となりました。しかしお練り自体は途中から雨が降り出し、簡易テントで太鼓等の鳴り物を雨から守って奮闘しましたが、１２時過ぎに激しさを増した雨にとうとう演舞継続を断念。待っていて頂く皆さんには心苦しい決断となりましたので、電話で中止の旨お伝えしたところ、「皆待っているから、マイクロに乗ったままで良いから来て欲しい」と懇願して頂ける会所もあり、急遽訪問したところ大歓迎をして頂けました。大名行列だけでは無く天龍峡龍神を心待ちにして頂いている皆さんがおられるという事が判り、大変嬉しい限りでした。

勇壮に飯田市内を駆け巡った龍神

飯田春の観光祭り「天龍峡花祭り」が行われます

４月１７日の「天龍峡花祭り」は、コロナの関係で稚児行列、鼓笛隊の演奏等が軒並み中止となってしまいましたが、新しい試みとして「天龍峡三峡ウォーク　スタンプラリー」が行われます。姑射橋、天龍峡大橋、つつじ橋を巡ってスタンプを押すと、景品がもらえるそうです。又３カ所で「天龍峡てんと市」が行われ、地元の産物を中心に多彩なお店が出店するそうです。又前述の天龍峡龍神の舞は、オープニングセレモニーで演舞した後、地区内を巡行し、各戸訪問を予定しております。今回は小龍も参加し、お祭りに花を添えて頂く予定です。春の暖かな一日、ご家族で是非お出かけください。

飯田春の観光祭りパンフレット